



# スポーツ特待生/サッカー部 2024年度の入学案内とご説明

学校法人帝京科学大学

帝京第五高等学校

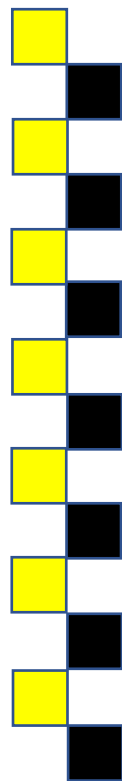
サッカー部スカウト 白杵 尊士

内容詳細の確認としてご活用下さい  
転用禁止/ ALL Right Reserved.

**TEIKYO**  
UNIVERSITY 5th

# 2023年度 全国高校サッカー選手権大会

愛媛県大会優勝・全国大会への出場を果たしました（1回戦1-2盛岡商業）



君のチカラで2回戦、3回戦、その先へ  
「自身のやりがい」は間違いなく大きい環境と言えます



# 自己紹介

## 【氏名】 臼杵 尊士 (43才)

株式会社ライオンズランド 代表取締役

一般社団法人ライオンズSC代表理事 横須賀サッカー協会理事

帝京第五高校サッカー部 スカウト (2018年就任)

※5年前から帝京第五高校のスカウト業務を専任する形で担当しております

## 【経歴】

### ● サッカー

横浜マリノスJY新子安 - 日大藤沢高 - 産業能率大学

### ● フットサル大学卒業後～

PSTCロンドリーナ (現・湘南ベルマーレ) - ライオンズSC

その後、ライオンズSCと(株)ライオンズランドを起業

現在はマリノスJY時代の仲間たちと共に会社、チームを運営しています





# 進路実績 (ライオンズSC卒団生の進路・約10年間)

【紹介先】セレクションや練習参加したいとの申し出によりクラブとして間に入ってきた高校

- 県外 流通経済柏・市立船橋（千葉）、前橋育英（群馬）、尚志（福島）、静岡学園、山梨学院・帝京三（山梨）、上田西（長野）、帝京長岡（新潟）、明秀日立（茨城）、駒沢大付属・国学院久我山（東京）、帝京可児（岐阜）、富山第一（富山）、香川西（香川）、帝京第五（愛媛）、他

- 県内 日大藤沢、東海大相模、三浦学苑、湘南学院、桐光学園、湘南工科、横浜創英、他

【実績】実際に先輩方が進学した高校（クラブとしてお勧めしている高校かは別です）

- 県外 流通経済柏（千葉）、前橋育英（群馬）、静岡学園（静岡）、上田西（長野）、明秀日立・第一学院（茨城）、早稲田学院・駒沢大付属・東京実業・大森学園（東京）、香川西（香川）、帝京第五（愛媛）、ソルティールユース（千葉）、他

- 県内 日大藤沢、東海大相模、三浦学苑、湘南学院、湘南工科、湘南ベルマーレユース、他



スポーツ特待生として、数多くの卒団生を輩出してきました。  
同時に、トップクラスの高校の環境を実際に見て、確認し続けてきたからこそ、  
間違いのない環境へのお勧めが力強くできます！

（逆に、勧めない学校は伸びない、3年後の大学進学にすら困る、と思っていますので、  
「先輩が行ったから」ではなく、深く考えて決断することが大事だと思います）



# 技能特待生（帝京第五高校スポーツ奨学生/サッカー部）

＝サッカー競技者としての技能を高いレベルと評価し、本校への入学を案内する制度。

帝京第五では、学校生活や部活動を通じて、「人を人として健全に育てること」を前提としながら、サッカー部として掲げる目標（個々の成長、全国大会への継続的な出場や優勝、プロ選手を輩出する等）を達成する為に、共に同じ目標を追い、高いレベルでその可能性を感じる人材に向けては、特待生としての入学をご提案しております。

●サッカー部として18-20名程度の特待生を迎え入れる準備を進めております（2024年度入学者）

学年で特待生33～44名（1学年で3チーム分、4チーム分）といった大勢の受入はしていません。

**重要ポイント① 適切な人数を受け入れ、適度な競争率の中で試合に出場する環境がある（少数運営は高校では稀です）**

※費用の免除（特待生A・特待生B）に関しましては「個々の評価」によりご提案をさせていただきます。

●特待生として迎え入れる中では、技能評価の他、中学校での学業成績、遅刻や欠席日数を確認させて頂きまして、

本制度がご提案できる条件に当てはまっているのか、確認をさせていただきますことを予めご了承ください。

（基本的には9教科オール3以上の基準を設けて人選しておりますが、オール4以上の生徒も多数が入学しております）

# 帝京第五高校サッカー部 ～強化指定部～

## 【2022年度戦績】

新人戦愛媛県大会 (コロナによりベスト4までの実施)      ベスト4  
全国高校インターハイ愛媛県大会      準優勝  
全国高校サッカー選手権愛媛県大会      優勝  
(選手権全国大会出場・1回戦敗退 1-2盛岡商業)

## 【2023今年度の目標】

- ・ インターハイ、選手権の愛媛県大会2冠獲得
- ・ 愛媛県1部リーグ優勝と四国プリンスリーグ参入
- ・ 四国U16ルーキーリーグ優勝 (2021年度より参入)

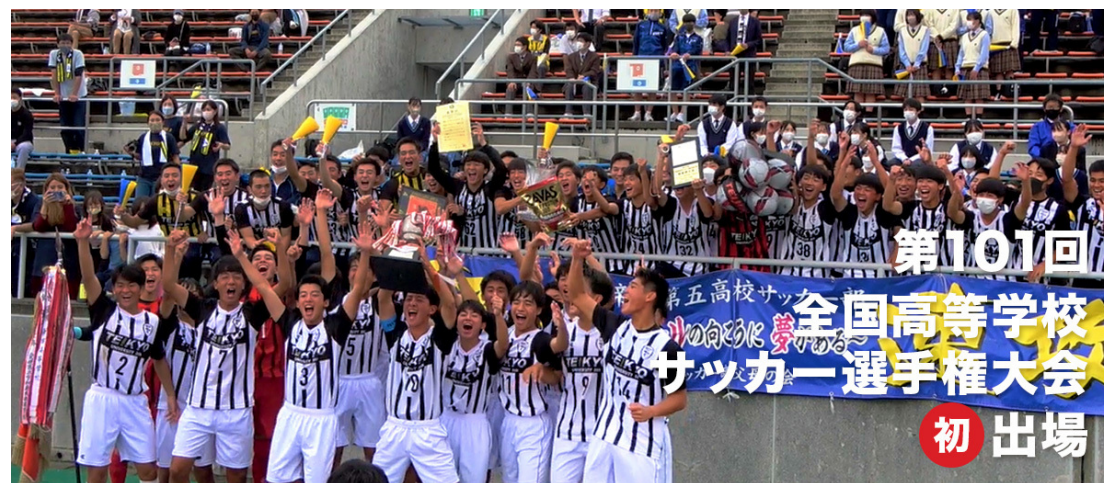
「やること、楽しみ盛り沢山で

充実・成長できます」

## 【部員数・3学年50名】

5年前より学年16名の特待生制度を活用しており、現在は神奈川のプレーヤー中心の構成となっております。

神奈川のクラブで主力だったプレーヤー達が集っていますので、愛媛でナンバーワンの立ち位置に既に到達しています。



# 帝京第五高校サッカー部 ～強化指定部～

## 【監督】 植田 洋平 (43才)

高知県出身 (国見高-国士舘大-南国高知FC) U-14、U-15、U-18日本代表

帝京・小沼監督 (現・東京ヴェルディアドバイザー) 指示のもと、サッカー部の強化を目的として、第五高校へ10年前に赴任。選手として培った経験と人脈を生かし、手厚く間違いのない、本物の育成を手掛ける。

**重要② どのような指導者と共に歩むのか？ 指導者の人間性が自身の成長に大きく反映されるからこそ大変重要！**

## 【卒業生の進路実績】

2023年度サッカー部卒業生 (16名) の進路

帝京大学 8名・帝京科学大学 1名・神奈川大学 2名・国士舘大学 1名、  
玉川大学 1名・トレーナー専門学校 1名・家業就職 2名

**帝京大学への進学100%保証は大学附属のメリット、関東他大学への進学も有**

帝京大学 (東京) はサッカー部の本部となり、現在は東京都大学リーグ1部所属。  
帝京付属校からだけでなく、流経柏や他強豪校からも進学者を迎え入れております。

**重要③ 高校卒業後に最低限の進路が確保されているのか？**





# 帝京第五高校サッカー部 ～強化指定部～

## 【その他の項目】

### ● 厳しい指導

「サッカー選手として成功して欲しい」、また、「人として社会で活躍できるように」との考えのもと、自身に甘え過ぎることのない3年間を過ごして貰うことで大きな成長を促す。**指導は厳しいです。が、確実に成長できる。**

### ● 少数精鋭

**全国でも珍しく、少数精鋭が特徴の学校。** だからこそ、1人ひとりに与えられる機会、成功体験を得る機会が増え、高校3年間で「更なる成長、飛躍的な成長」を現実的に考えられる。

### ● 内面からの成長

植田監督の赴任以来、部員の学習面や部活動だけでなく、日々の生活面から指導と管理を徹底し、この先の「高いレベルで活躍できるプレイヤー、人材」を目指して**内面から育てることに成功している。**

親元を離れて安全に生活することは当然、成長する為の環境は整っています。

**重要④ 伸びる環境であるか？ 高校3年間は最後の育成の時期だからこそ、間違いなく伸びる環境を選ぶべき！**

**数多くの高校を見てきた私ですので、この学校は伸びる、結果が出せる、「後悔のない3年になる」とお勧めします。**

# 目標設定 ～帝京第五高校サッカー部～

## ● 通年（在学する3年間）

各々が人としても選手としても著しく成長し、高校3年間の活躍だけでなく、大学、その先で活躍できることを目標として、指導者、また、選手本人は日々の努力を積み重ねる。高校3年間を無意味な時間としない。

## ● 2023年 →今年度の目標設定はココです

愛媛2冠を狙う。全国大会（インターハイ・選手権）に出場して勝利する。

愛媛県1部リーグ優勝、四国プリンスリーグに参入する。U16四国ルーキーリーグで優勝する。

## ● 2024年

インターハイ、選手権と全国出場をする。全国大会ベスト8以上を狙う。

サッカーを通じて、地域の憧れ、誇りとなるようなチームを目指し、達成する。

また、個人目標としては、愛媛県選抜（国体メンバー）の一員として全国大会へ出場することが望ましい。

**重要⑤ 全国大会に出場することは更なる意欲の向上だけでなく、大学進学にも大きな影響あり!**

# 寮の手配

県外よりスポーツ特待生で入学する者に関しましては、学生寮を準備いたします。（2024年度は入寮18-20名を予定）



**寮生活を通じて時間を有効に使い、飛躍的に成長する 重要⑥ 寮生活は間違いなく伸びる**

「サッカーと向き合って成長を手に入れたい」と考えるプレイヤーに関しましては、15歳での寮生活をお勧めしております。

理由は単純明快で、**寮生活は「伸びる」**からです。

親元を離れた安全な共同生活を通じて、「自分のことは自分でやる」といったハードルは心配無用、誰もが簡単に越えますが、**時間を有効に使う環境に身を置き、「非常に濃い時間密度の中で、自分磨きを日常的に繰り返す」**からこそ、**3年後の成長には明確な違いがはっきり出ていると断言できます。（卒団生の姿を見れば一目瞭然です。挨拶、顔つき、雰囲気、たくましさ、将来性等々）**時に寮生同士の人間関係に頭を悩ませることがあるかも知れませんが、コミュニケーションを通じて仲間や人を思いやる心を深く知り、我慢を覚え、結果、プレイヤーとしても人としても、飛躍的に成長することができます。（18歳ではなく、15歳のタイミングがチャンス）

**自宅通いでは得られない、飛躍的な成長を人生に取り込むべき！（帰省は年間2～3回あります）**



# 諸費用参考（スポーツ奨学生/学費免除の場合）

公立高校への進学と同様の金額にて本校へ通うことが可能です

**重要⑦ 高校3年間の費用を抑え、大学4年間の充実へつなげる（帝京第五の特待寮生活は私学の中では圧倒的に安価です）**

スポーツ奨学生【A】 ※帝京第五高校の奨学生特待制度はA・Bのどちらかとなります

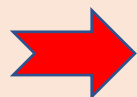
入学金等の免除	入学金・施設費107,000円→22,000円（奨学生は85,000円免除）※入学時1回のみ必要費用								
世帯所得区分	毎月校納金 (A)	就学支援金 (B)	教育充実費 (C)	奨学生給付金 (D)	保護者負担額 (A)-(BCD)		寮費等※1 月額		保護者負担額 月額合計
590万円以下	37,200円	33,000円	3,000円	17,000円	0円（残額15,800円）	(+)	62,000円	(=)	46,200円
590-910万円	37,200円	9,900円	3,000円	17,000円	7,300円		62,000円		69,300円
910万円以上	37,200円	0円	3,000円	17,000円	17,200円		62,000円		79,200円

※1 寮費等には寮使用料、光熱水費、3食食費（朝昼夜土日祝日含む）、バス移動費が含まれております。

## ● 自宅通い：私立参考/所得に応じた授業料は要確認

（例：日大藤沢、桐光、桐蔭、東海大相模、湘南工科、三浦学苑、湘南学院、他）

- ・ 授業料 5-7万円
- ・ 学校施設利用費 0.5万円
- ・ 部費 0.8万円
- ・ 定期代/試合移動費 1万円～



**月額11.8万円**

- ・ 高校生1人の食費 4.5万円（1日500円×3食）

※自宅通いでもこの金額（実際に日々持たせるお金を入れると更に高額）

## ● 自宅通い：公立参考

（例：市立橋、金沢総合、横須賀総合、厚木北、座間他）

- ・ 授業料 実質無料
- ・ 学校施設利用費 なし
- ・ 部費 0.6万円
- ・ 定期代/試合移動費 1万円～



**月額6.1万円**

- ・ 高校生1人の食費 4.5万円（1日500円×3食）

※実際に日々持たせるお金を入れると帝京を大きく超える金額となります

# 重要ポイントまとめ

## 【重要ポイント①～⑦】

- ① サッカー部で20名程度の特待生。学年で33-44名といった特待生を受け入れない。試合に出る、重要。
- ② 大事な高校3年間で、どのような人間性の監督（指導者）に教わり、過ごすのか、重要。
- ③ 高校3年間で終わりではないので、その先の進路の選択肢が大学まで確保されているのか、重要。
- ④ 最も重要なポイントは学校名やブランドではなく「伸びるのか？」。この学校は伸びる！重要。
- ⑤ 選抜含め全国大会に出ることは、「自信を掴む」だけでなく、大学進学にも大きな違いあり！重要。
- ⑥ 寮を獲得できるのは「能力を評価された一握りの選手」。この環境を生かすことが重要。
- ⑦ 伸びる環境に進み、費用を抑えて、大学に充てる。22才での成功、TOPレベルを目指す為にも、重要。

たった一度の人生で、重要な高校3年間でどのように過ごすのか？

少なからず、努力した人間が最後は成功する。皆と同じ努力ではなく、後悔のない確かな道を進むべき。

「自分の人生の為に」、勇気を持ってチャレンジすることを勧めます！

※人は知識知恵以上に、成功者になるためには「考え方」が重要です。（どのように考えて進むか、後悔のない決断をしよう！）

# 帝京第五高校サッカー部ホームページ

<https://teikyo-5.jimdofree.com> (PCでご確認ください)





# 確認事項と今後の流れ

## ● 回答期限

特待生進学に関する回答は、2023年7月21日（金）迄と設定させていただきます。自クラブ代表者に、進学の有無について回答をお伝えください。  
※回答期日以降は、空席待ちをされる方へ選択の権利が移ります。回答期日以降の進学希望には対応できかねますことを事前にご了承ください。

## ● 中学校への通知

入学を希望された場合、所属する中学校に、帝京第五高校（植田監督）から推薦入学に関する電話連絡を入れます。（入試等までの全ての準備が整ってから電話連絡を入れますので、9～10月を予定しておりますが、安心してお待ち頂けたらと存じます）その後は1月の推薦受験の準備（出願）となります。

## ● 出願

「願書」の提出は募集要項に記載ある期日に沿って皆が提出となります。（各中学校が把握し、管理して下さると思いますが、自身での把握、管理をお願いします）

## ● 保護者の引率

①1月の受験（前泊にて各ご家庭でホテル予約・1泊2日）②入寮時：3月末を予定/その際に制服採寸、口座開設等の準備をさせていただきます。  
※入学式への保護者参加は可能となりますが、例年では、参加している保護者は基本的におりません。

## ● 推薦の白紙

中学校での問題行動によっては推薦が白紙となる可能性もございます。喫煙、暴力行為、バイク運転、窃盗などは推薦取り消しとなりますのでご注意ください。

## ● 成績について

中学校の成績が著しく低下することのないよう学習とサッカーの並行を中学卒業まで続けてください。既に高校入学後の準備が始まっているとお考えください。

## ● 中学校での生活態度について

中学校は受験に向けて忙しく、皆がピリピリした状況となります。自身は推薦が決まったから関係ないではなく、周囲に迷惑を掛けない生活を心掛けてください。